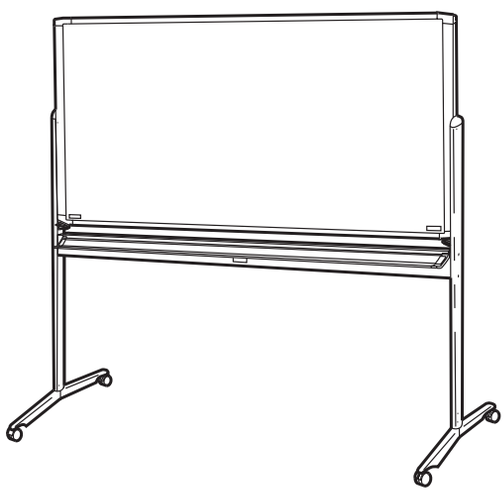
脚付黒板　　取扱説明書 / 組立説明書

このたびは＜脚付黒板＞をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
該当する説明書をよくお読みいただき、正しく組立ててくださるようお願い致します。
☆ この説明書は大切に保管してください。☆

構成パーツ （組立てる前に以下の部品及び付属品のあることを確認してください。）

GR 型（両面回転式）

組立完成図



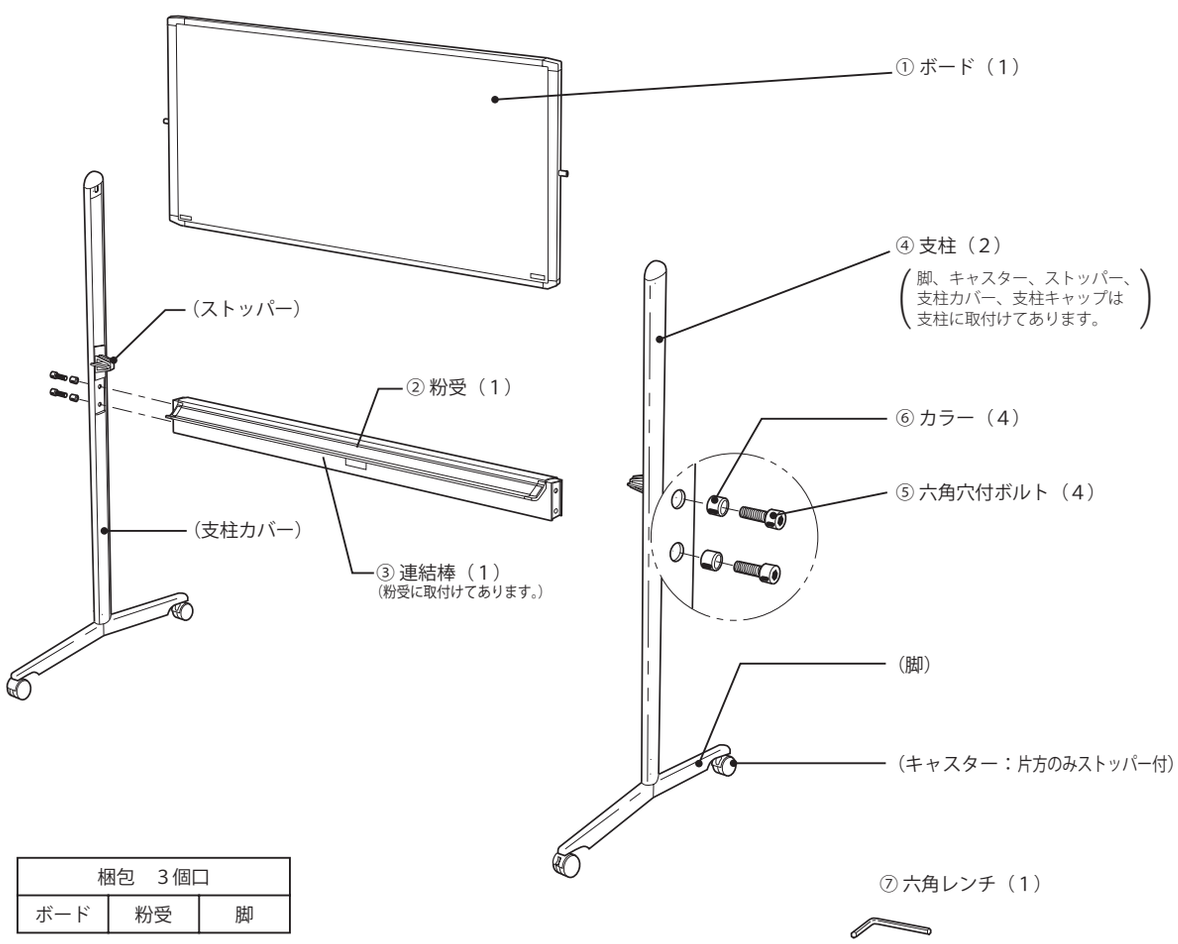
■ 壁掛黒板

品番	ボード	外形寸法（W×D×H）mm	質量 kg
GR-111	暗線入りアルミホーローホワイトボード／無地アルミホーローホワイトボード	本体　1906 × 630 × 1799 板面　1841 ×　34 ×　920	24.3
GR-131	暗線入りアルミホーローホワイトボード／映写ボード		
GR-112	暗線入りアルミホーローホワイトボード／無地アルミホーローホワイトボード	本体　1306 × 630 × 1799 板面　1241 ×　34 ×　920	18.5
GR-132	暗線入りアルミホーローホワイトボード／映写ボード		

■ 付属品　●マーカー　黒・赤・青（3本）　●イレーザー（1個）
●カラーマグネット（3個）
（付属品は全て板面の中にあります。）

構成パーツ

（　）内数字は戸数です。

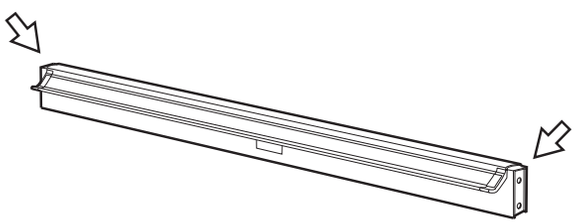


梱包　3個口		
ボード	粉受	脚

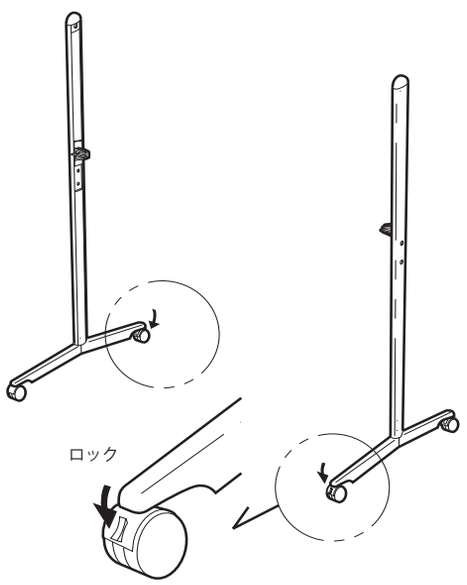
脚の組立手順

■組み立ては必ず２人で下記手順で片側づつ組み立ててください。

1 粉受（連結棒・取付け済）を梱包から出したら、粉受と連結棒の左右の間隔が同じになるよう、調整してください。

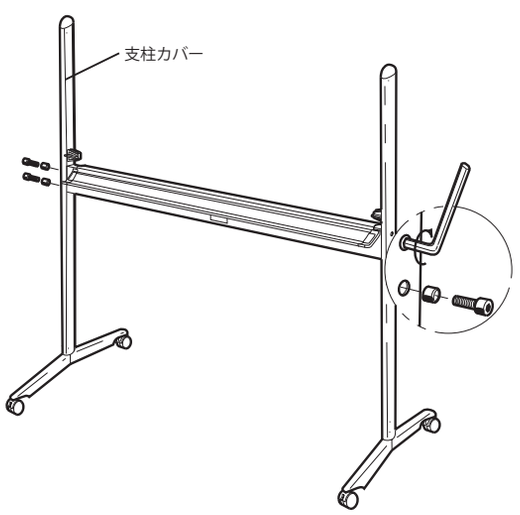


2 キャスターのストッパーをロックしてください。（２ヶ所）



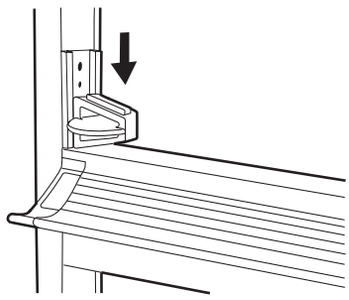
3 支柱と連結棒を組み立てる

支柱カバーを内側にして、連結棒を差し込みます。次にカラーと六角穴付ボルトを支柱の穴に差し込み、六角レンチで支柱と連結棒を組み立ててください。（４ヶ所）



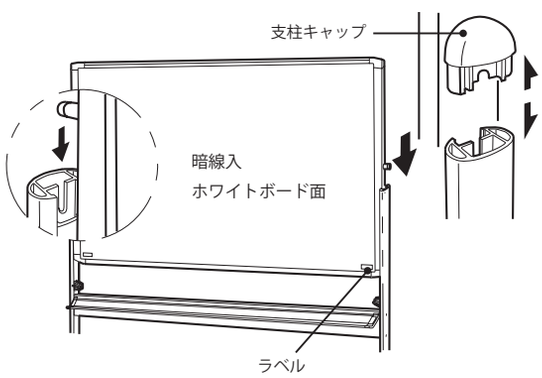
板面の組立手順

1 支柱の左右のストッパーを粉受の方に下げてください。

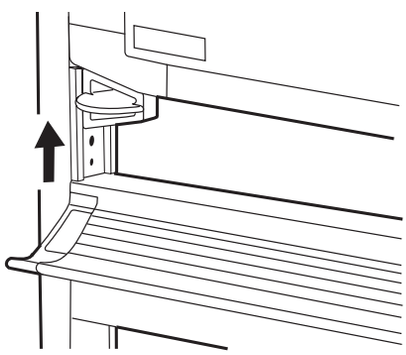


2 ボードを取り付ける

1） 支柱に取付けてある左右の支柱キャップを外してください。
2） 暗線入ホワイトボード面を表側にし、ブランドラベル（注意ラベル）が下側になるようにして、支柱のU字溝にボードの回転軸の溝を差し込んでください。
（この作業は必ず２人でしてください。）
3）左右の支柱キャップを取り付けてください。

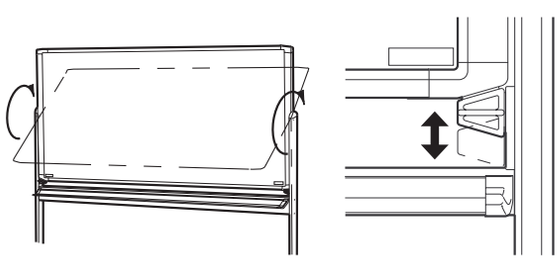


3 左右のストッパーを上げてボードを固定してください。



4 ボードの回転方法

左右のストッパーを下げてロックを外し、ボードを回転してください。次に左右のストッパーを上げて、ボードをしっかりと固定してください。



正しく安全にお使いいただくために

使用上の注意

●脚付黒板を台車や運搬車代りに使用しますと、転倒などを引き起こす原因になりますのでおやめください。

●脚付黒板を 13 度以上傾けますと転倒しますので、移動するときなど特に注意してください。

●黒板を回転させる際、前後の回転範囲内に、人や障害物がないことを確認してから回転させてください。

●使用中はキャスターのストッパーを必ずロックしてください。また移動の時は、キャスターのストッパーのロックを解除してからにしてください。ロックしたままですとキャスターの破損の原因になります。

●移動する時は床面の段差や、上部の障害物には充分ご注意ください。

●屋外や水の多くかかる場所での使用は避けてください。

●直射日光および熱器具の熱は変色、変形の原因となりますので、避けてください。

●使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた際は、早めに締め直しをしていただくのが長持ちさせる秘訣です。

●キャスターなどの消耗部品には寿命があります。使用中に異常音など損耗現象が発生した場合は、部品の交換が必要です。早めに最寄りの販売店にご相談ください。

●商品に貼ってある表示ラベルは絶対にはがさないでください。誤った使い方や事故を防止するためです。

●乱暴な取り扱いや用途以外の使用は避けてください。故障や破損、事故の原因となります。

●商品の分解、改造は絶対にしないでください。故障や事故の原因となります。

●脚付黒板の移設の時は、組立説明書をよく読んで解体してください。（解体をしたら構成パーツの図を見て、数を確認してください。）移設場所にて、組立説明書に従い組み立ててください。

●この商品を第三者に貸す時は、取扱い方法を充分に説明してください。

日常のお手入れ（黒板表面）

1．共通項目

●ベンジン、シンナー、石油、酸、みがき粉、タワシ、熱湯、等での清掃は表面の仕上げを傷めますので避けてください。

●サインペン、ボールペン、マーカー等で書きますと消せなくなりますので、絶対に使用しないでください。

2．アルミホーローホワイトボード

●記入の際は必ず、ホワイトボード用マーカーをご使用ください。

●画鋲、釘、ボールペン等、金物で傷をつけますと修正不能ですので、使用しないでください。

●ボード上でのテープ、接着材等の使用は避けてください。

●イレーザーは、こまめに清掃して常に汚れを落としておいてください。また著しく汚れたら、水洗いし充分に乾燥させてから使用してください。

●ボード面の汚れは、固く絞った濡れた布で拭いてください。

●汚れが著しい場合は、１０倍以上にうすめた中性洗剤で拭き落とした後、洗剤が残らないよう、固く絞った濡れた布で拭き取ってください。更に乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

3．映写ボード

●もし、ホワイトボード用マーカーで誤って書いてしまった場合は、１０倍以上にうすめた中性洗剤で拭き落とした後、洗剤が残らないよう、固く絞った濡れた布で拭き取ってください。更に乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

PL−123(049364)

お問い合わせ先

商品に対するお問い合わせは、下記の最寄りの支店、営業所へお問い合わせください。

PL 対策室　☎ 03 - 5440 - 2410

日学株式会社

札幌営業所　☎ 011 - 748 - 3556
仙台支店　☎ 022 - 259 - 5557
埼玉営業所　☎ 048 - 525 - 2227
東京支店　☎ 03 - 5440 - 2400
名古屋営業所　☎ 052 - 353 - 1722
金沢営業所　☎ 076 - 240 - 8801
大阪支店　☎ 06 - 6329 - 0546
福岡営業所　☎ 092 - 953 - 1415

移転等により変更になる場合があります。